

平成29年11月14日

各 位

会 社 名 株式会社ショクブン
代表者名 代表取締役社長 黒川 真 太 郎
(コード：9969、東証、名証第2部)
問合せ先 執行役員管理本部長 田 澤 友 英
(TEL. 052-773-1011)

**(訂正・数値データ訂正)「平成30年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)」の一部訂正につ
いて**

当社は、平成29年1月29日 17時00分に発表した表記開示資料について訂正がありましたのでお知らせします。
また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の内容

訂正内容と理由につきましては、別途本日（平成29年11月14日）付「過年度の有価証券報告書等の訂正報告書の提出及び過年度決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますので、ご参照ください。

2. 訂正の理由

訂正箇所は下線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶため、訂正箇所を含む訂正後の全文を記載しております。

以 上

平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 株式会社ショクブン 上場取引所 東・名
 コード番号 9969 URL http://www.shokubun.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)黒川真太郎
 問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)田澤友英 (TEL)052(773)1011
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,067	△4.3	△42	—	△52	—	△96	—
29年3月期第1四半期	2,161	0.8	△22	—	△33	—	△49	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 △95百万円(—%) 29年3月期第1四半期 △64百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	△10.09	—
29年3月期第1四半期	△5.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	8,239	1,568	19.0
29年3月期	8,409	1,691	20.1

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 1,568百万円 29年3月期 1,691百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,244	5.7	47	—	28	—	1	—	0.13
通期	9,082	3.3	235	—	200	—	142	—	14.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	11,856,669株	29年3月期	11,856,669株
30年3月期1Q	2,252,557株	29年3月期	2,252,557株
30年3月期1Q	9,604,112株	29年3月期1Q	9,604,195株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善などにより、景気に緩やかな持ち直し傾向が見られました。しかしながら、個人消費の動きは依然として弱く、高付加価値商品への期待があると同時に低価格商品や節約への志向は強まっております。このため、価格競争が激しくなることなどにより、当社グループの売上高も少なからず影響を受けました。

このような状況下において、当社グループは、主力事業である個人宅配において、引き続き販売体制の強化を図ることに加え、法人向け業務として展開している介護食事業では、宅配事業により培ったノウハウを生かし、売上高、受注のさらなる増加を目指すことで、安定した売上の確保に努めてまいります。

売上面では、主力のメニュー商品売上高については、19億68百万円（前年同四半期比95.4%）になり、特売商品売上高については、99百万円（前年同四半期比99.9%）になりました。

一方、利益面では、野菜等の仕入価格は安定しておりましたが、人手不足に起因する人件費の上昇等経費が増加したことなどにより、売上原価率は62.3%と前年同期に比べ1.8ポイント増加しました。

また、販売費及び一般管理費は前年度より53百万円減少し、8億21百万円になりました。この主な理由は販売システムの見直し等、販売効率を高めたことにより、経費削減の効果が現れたことによります。

これらの結果、当連結会計年度の業績は、売上高が20億67百万円（前年同四半期比95.6%）、経常損失は52百万円（前年同四半期は33百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は96百万円（前年同四半期は49百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）になりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結累計期間末の総資産は、有形固定資産等が増加しましたが、現金及び預金が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ1億70百万円減少の82億39百万円になりました。

負債につきましては、長期借入金（1年内の長期借入金を含む。）が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ46百万円減少の66億71百万円になりました。

純資産につきましては、利益剰余金等が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ1億23百万円減少の15億68百万円になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結業績予想については、平成29年5月10日に公表しました予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	791,362	554,728
受取手形及び売掛金	58,518	60,930
原材料及び貯蔵品	135,024	140,816
繰延税金資産	1,388	1,077
その他	39,565	58,241
貸倒引当金	△1,007	△1,007
流動資産合計	1,024,852	814,788
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,201,963	1,186,696
土地	5,236,784	5,283,992
その他(純額)	248,100	247,113
有形固定資産合計	6,686,849	6,717,802
無形固定資産	74,277	74,298
投資その他の資産		
投資有価証券	162,842	170,565
繰延税金資産	1,572	1,302
退職給付に係る資産	209,247	214,915
その他	250,337	246,160
投資その他の資産合計	624,000	632,944
固定資産合計	7,385,126	7,425,045
資産合計	8,409,979	8,239,833
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	376,006	334,195
短期借入金	1,200,000	1,550,000
1年内返済予定の長期借入金	1,392,348	1,306,159
未払法人税等	72,285	9,649
賞与引当金	51,220	26,062
その他	715,565	812,916
流動負債合計	3,807,425	4,038,982
固定負債		
長期借入金	2,629,795	2,347,793
退職給付に係る負債	4,885	4,773
資産除去債務	25,218	25,377
繰延税金負債	104,354	108,859
その他	146,462	145,360
固定負債合計	2,910,717	2,632,164
負債合計	6,718,142	6,671,146

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,148,010	1,148,010
資本剰余金	1,488,147	1,488,147
利益剰余金	131,092	6,591
自己株式	△1,111,025	△1,111,025
株主資本合計	1,656,224	1,531,723
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,805	10,940
退職給付に係る調整累計額	30,806	26,023
その他の包括利益累計額合計	35,612	36,964
純資産合計	1,691,836	1,568,687
負債純資産合計	8,409,979	8,239,833

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,161,254	2,067,533
売上原価	1,308,532	1,288,126
売上総利益	852,722	779,407
販売費及び一般管理費	875,537	821,549
営業損失(△)	△22,815	△42,142
営業外収益		
受取利息	499	230
受取配当金	1,443	1,593
その他	1,606	2,389
営業外収益合計	3,548	4,212
営業外費用		
支払利息	14,340	13,405
その他	308	845
営業外費用合計	14,648	14,250
経常損失(△)	△33,915	△52,180
税金等調整前四半期純損失(△)	△33,915	△52,180
法人税、住民税及び事業税	11,838	10,204
法人税等調整額	3,855	34,495
法人税等合計	15,694	44,700
四半期純損失(△)	△49,609	△96,880
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△49,609	△96,880

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△49,609	△96,880
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,652	6,135
退職給付に係る調整額	△5,868	△4,783
その他の包括利益合計	△14,520	1,351
四半期包括利益	△64,130	△95,528
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△64,130	△95,528

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。